

科目名	読書と豊かな人間性	
担当者	岩下 雅子 / IWASHITA, Masako	
科目情報	特別講座科目 / 選択 / 前期 / 講義 / 2単位 / 1年次	
科目概要	授業内容	人類の知的遺産である“本”を読む愉しみ“読書”について考える。21世紀にはいり、読書は紙媒体による読書から電子図書等へと多様化している。そのような状況の中で、学校図書館では豊かな人間性を培うためにどのような取り組みがなされているのか小・中・高校のさまざまな実践例を基に「読書の取り組み」を学ぶ。
	到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 人間と読書の歴史について学ぶ 2. 学校で行われている読書指導について学ぶ 3. 多様化する読書形態を学ぶ 4. 読書資料の種類と活用について学ぶ
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> (1) 読書の歴史（過去から現在までの読書観の変遷） (2) 図書館の歴史（学校図書館にたどり着くまで） (3) 小学校の読書指導（実践例から現状を知る） (4) 中学校の読書指導（実践例から現状を知る） (5) 高校の読書指導（実践例から現状を知る） (6) 学校における読書指導の考察（ (7) 新聞、雑誌等の 図書以外による読書資料について (8) 学校図書館とマンガ (9) 情報化社会と読書（電子図書等による読書形態の変化） (10) 読書の手がかり～読書の愉しさを知る“手法”を学ぶ1 (11) 読書の手がかり～愉しさを知る“手法”を学ぶ2 (12) 読書の手がかり～読書手法の考察 (13) 生徒図書委員会・教職員・保護者の連携(実践例から現状を学ぶ) (14) 家庭・地域のネットワーク化（鹿児島県の特色ある読書活動を学ぶ） (15) 総まとめ 	
自学自習	事前学習	配付された「プリント資料」は前もって読んでくること
	事後学習	<ul style="list-style-type: none"> ・児童生徒の豊かな人間性を培うために学校が取り組んでいる読書指導の事例を学ぶ。 ・さまざまな読書手法を学び、効果的な読書指導や教科学習への活用を考える。
使用教材・参考文献	【教】教科書は特に指定しない。講義中に配布するプリントを用いる。	
成績評価方法と基準	テスト 70% レポート 30%, 到達目標の 60%以上の達成	
備考		